

令和5年度「一市町村民会議一運動」活動紹介

飛驒市青少年育成市民会議

『地域ぐるみで 心豊かな飛驒市の子どもを育てよう』

飛驒市青少年育成市民会議では、古川・河合・宮川・神岡の4つの部会で青少年育成推進員が中心となって、各種団体の協力を得ながら家庭・学校・地域社会の連携を図り活動しています。その他、『少年の主張大会』の開催や、『家庭の日の推進』について取り組んでいます。

○ 古川部会の活動

古川部会では、地域の方が語り合う場として「地区ふれあい集会」を開催し、地域の公民館など18の会場（全体会議含む）で行いました。今回で28回目の開催を迎え、全体会議では高山市の大八まちづくり協議会の山本様にお越しいただき、「子どもを核としたまちづくり」と題してご講演をいただき、多くの好評をいただきました。

地区集会では、飛驒警察署の方のご講演や、飛驒市学園構想の取り組み、子どもの自己肯定感を高める手法など多岐にわたるテーマで開催し、子ども達が心身ともに健やかに成長することを願い、各地区で工夫を凝らした運営・語り合いを行いました。



飛驒警察署交通課長による
地区ふれあい集会での講演の様子
(R5. 7. 20 栄町会館にて)

○ 神岡部会の活動

神岡部会では、6月と11月の2回、地域ぐるみの「ふるさと挨拶運動」に参加しました。この運動は「神岡町連携型中高一貫教育」の一環として実施しており、世代を超えた方々との関りを創り出していきたいという思いから、中学生・高校生が小学校に向き小学生とあいさつを交わしたり、温かい声掛けを行ったりしています。この運動に青少年育成推進員の一員として参加し子どもたちと一緒にあいさつをする中で、地域の子どもの交流はもとより、青少年育成において地域の大人（＝リーダー）としての行動（＝マナーや行儀・作法）の大切さを改めて振り返ることができました。



ふるさと挨拶運動の様子
(R5. 6. 16 神岡小学校にて)

○ 河合部会・宮川部会の活動

河合・宮川部会では、推進員が地域行事に参加し青少年健全育成の啓発活動を行い、地域の方に推進員の活動を知ってもらうとともに、青少年の現状把握も行っています。

河合部会は、かわい山菜市やいなかにばる（河合町文化祭）、また河合地歌舞伎の公演会場に訪れた方々に青少年健全育成に関わるチラシを配りながらPR活動を行いました。宮川部会は、宮川町文化展にて会場に訪れた方々にPR活動を行いました。



宮川町文化展での
青少年健全育成PR活動の様子
(R5. 10. 29 宮川小学校にて)

～飛驒市青少年育成市民会議の活動はこちら～

スマートフォンでアクセスしてね☆

